

2021年4月22日

各位

株式会社 北洋銀行

株式会社三光産業様が
ほくよう北の医療応援債（銀行保証付私募債）を発行

株式会社三光産業様（本社：帯広市、社長：高橋 勝也氏、資本金：1千万円）は、2021年4月23日に第2回無担保社債（株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定）「ほくよう北の医療応援債」5千万円を発行します。年限は3年、受託（財務代理人に就任）・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1986年設立のタイヤリサイクル事業者です。営業所が北海道に5カ所、本州に5ヶ所あるほか、工場が2ヶ所（苫小牧・仙台）あり、計12ヶ所の拠点で、台タイヤの回収・選別、マテリアル、サーマルリサイクルなど資源化の中間処理を行っています。処理が難しい超大型建設車輛やキャタピラーのタイヤを加工する技術や、マテリアルとなるゴムチップを単なる破碎だけでなく1mmまでの微細なゴム粉に加工できる技術を持ち、2019年には廃タイヤ適正処理量北海道No. 1の実績を得ています。

今後も、タイヤの総合的なリサイクル業務を通して社会に貢献することを目指している企業です。

「ほくよう北の医療応援債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、「エールを北の医療へ！」*を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」として社会的評価と、社会貢献に対する取り組み姿勢を広くアピールすることができます。

ほくよう北の医療応援債は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、ほくよう北の医療応援債（銀行保証型）は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ！」：道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。